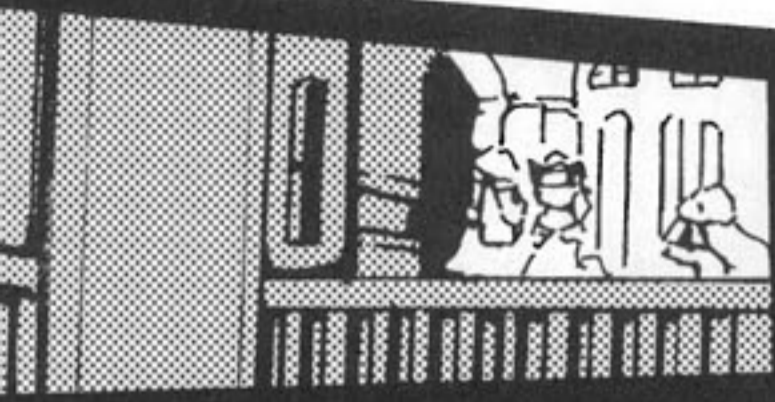


はららら...

〇〇〇

お嬢様...
無茶苦茶です...

〇〇〇



うーわっ
うーわっ...

あー...
着いちゃった...

じゃあお疲れ様
私はお先に上が...

駄目です。

うー...
怖いよ...
視線が痛いよ...



下に人が...

ん？



何ごと...

傷だらけの人が
いっぱいいる...



聖女様…

聖女様…



おお…

聖女様…

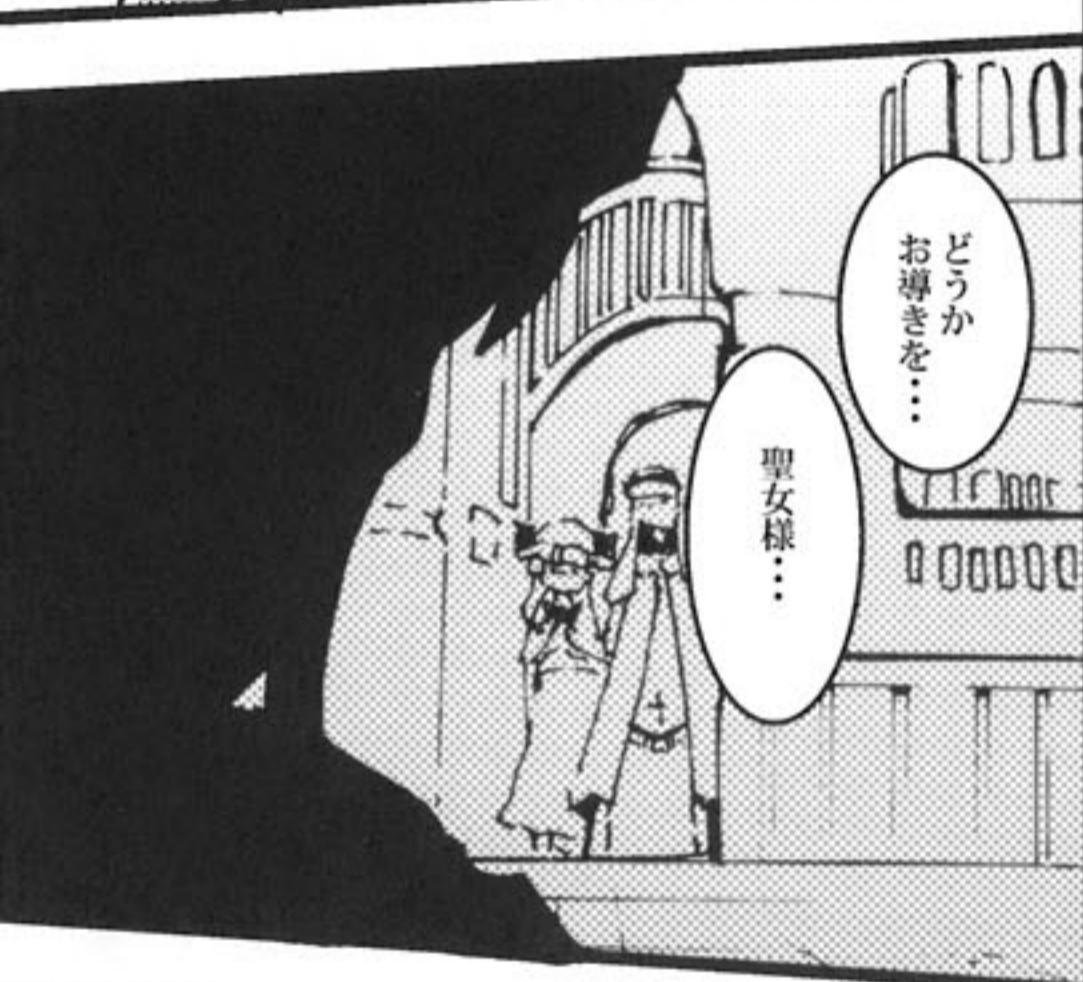
聖女様…

聖女様…

聖女様…

相変わらず
お美しい…

ああ…
聖女様…
我らに慈悲を…



どうか
お導きを…

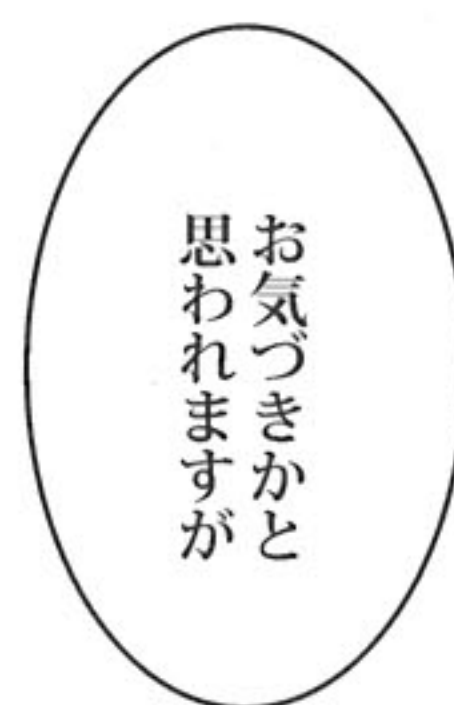
聖女様…



…



もう既に



お気づきかと思われませんが



お嬢様は

Kyrie-

魔女です

ウィッチ・クラブ

- Eleison -

もう既に
お気づきと
思われますが

あの方は……

お嬢様は

魔女です

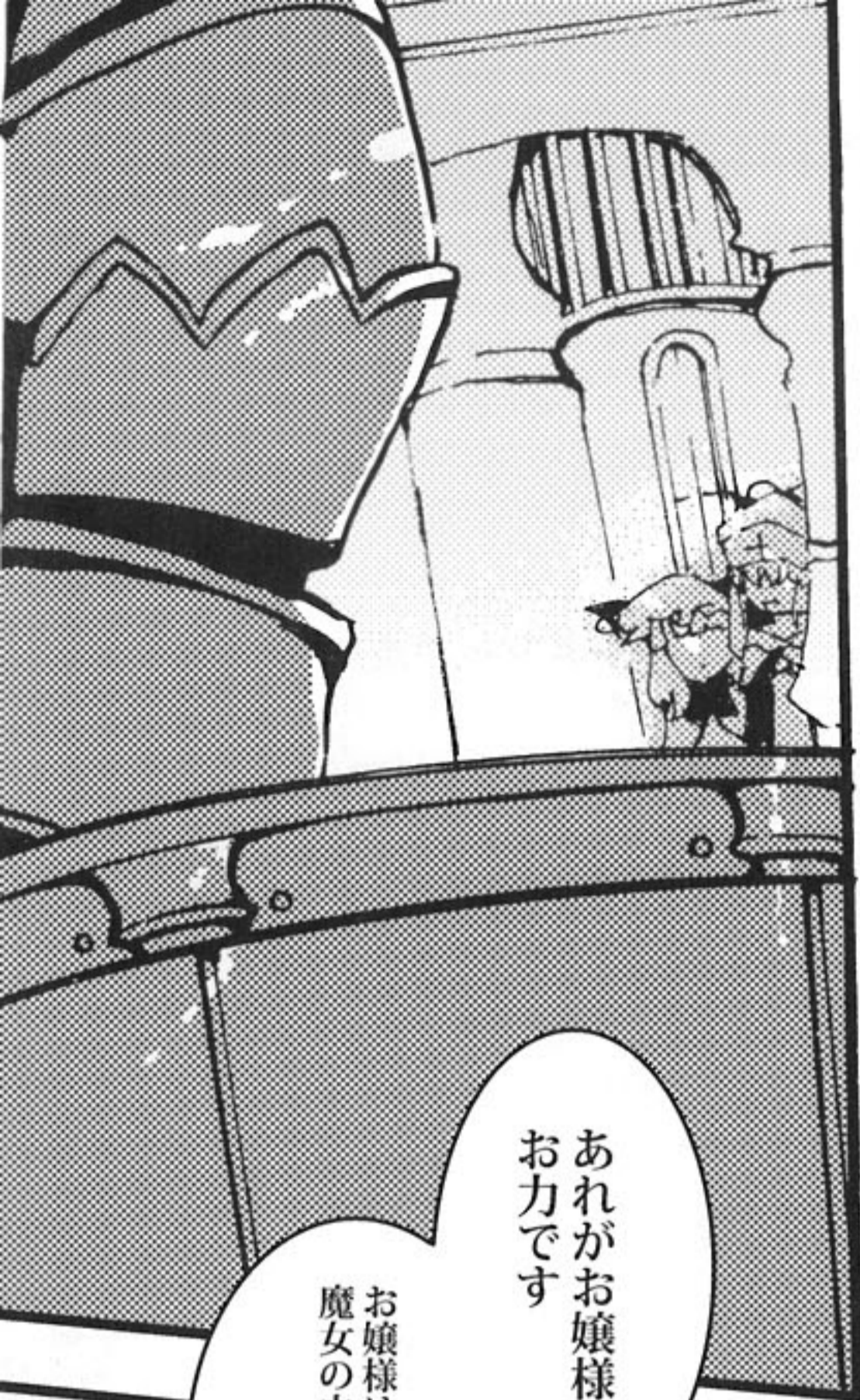
(主よ)
Kyrie -

(憐れみたまえ)
-Eleison



Scene6

魔女の過去Ⅱ
-薔薇十字団-



あれがお嬢様のお力です

お嬢様は
魔女の中では珍しい



治癒能力「水」属性に
特化された方なのです



怪我を負った人たちが

皆元気になってる

あっ……



なるほどー…

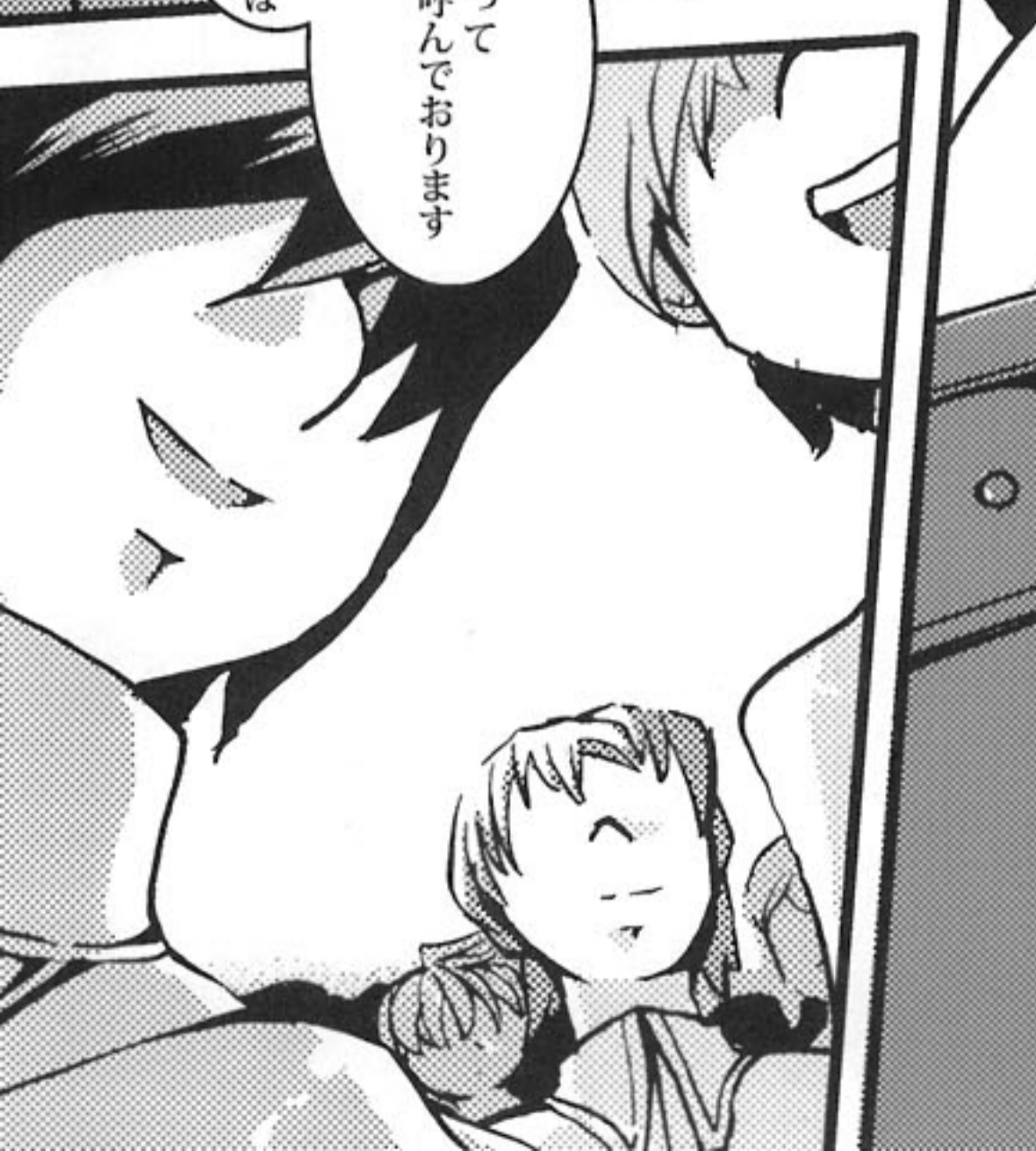
私の傷痕も「痕」とは言えど
要するに「傷」だったから
綺麗に治療できたんだ



全てを治す
奇跡の人

あの方の力を
目の当たりにした人は

皆揃って
こう呼んでおります



あらゆる傷を瞬時に治す力
そんな奇跡の力を
持つてらっしゃるのです



聖女様と



皆の者

良くぞ無事
私の元へと
戻ってきた

私はそなた達に
賛辞を送りたい



魔女の力に恐怖する民衆が

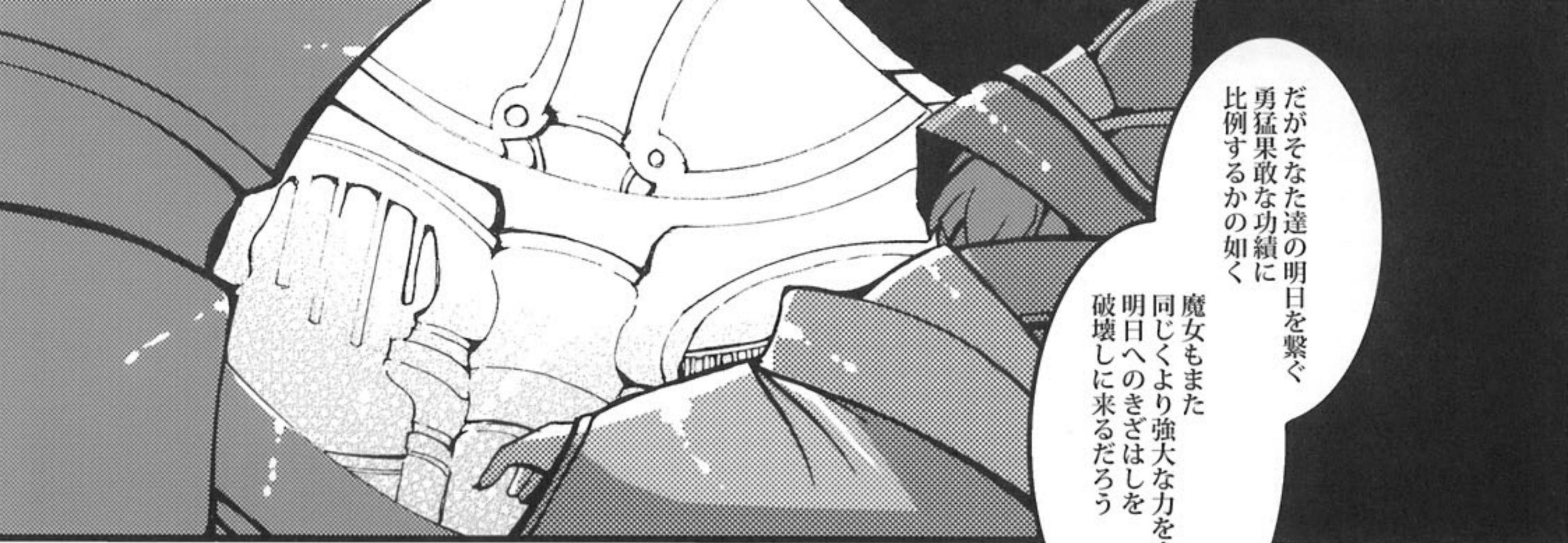
明日の恐怖に怯える

そのような民衆が

以前各地方で
魔女の猛威が振るわれている
この世界で

今日を無事に
過ごせるのは

そなた達の
働きがあったの事



だがそなた達の明日を繋ぐ
勇猛果敢な功績に
比例するかの如く

魔女もまた
同じくより強大な力を身に付け
明日へのきざしを
破壊しに来るだろう



だが臆する事は無い
長らく続いてきた
我々のこの戦いも
確実に成果を挙げてきている

世界各地に存在する
魔女の数も皆の働きのお陰で
数を減らし
滅びへと向かっている



私自身皆と同じ
舞台に立って共に
戦う事はできないが

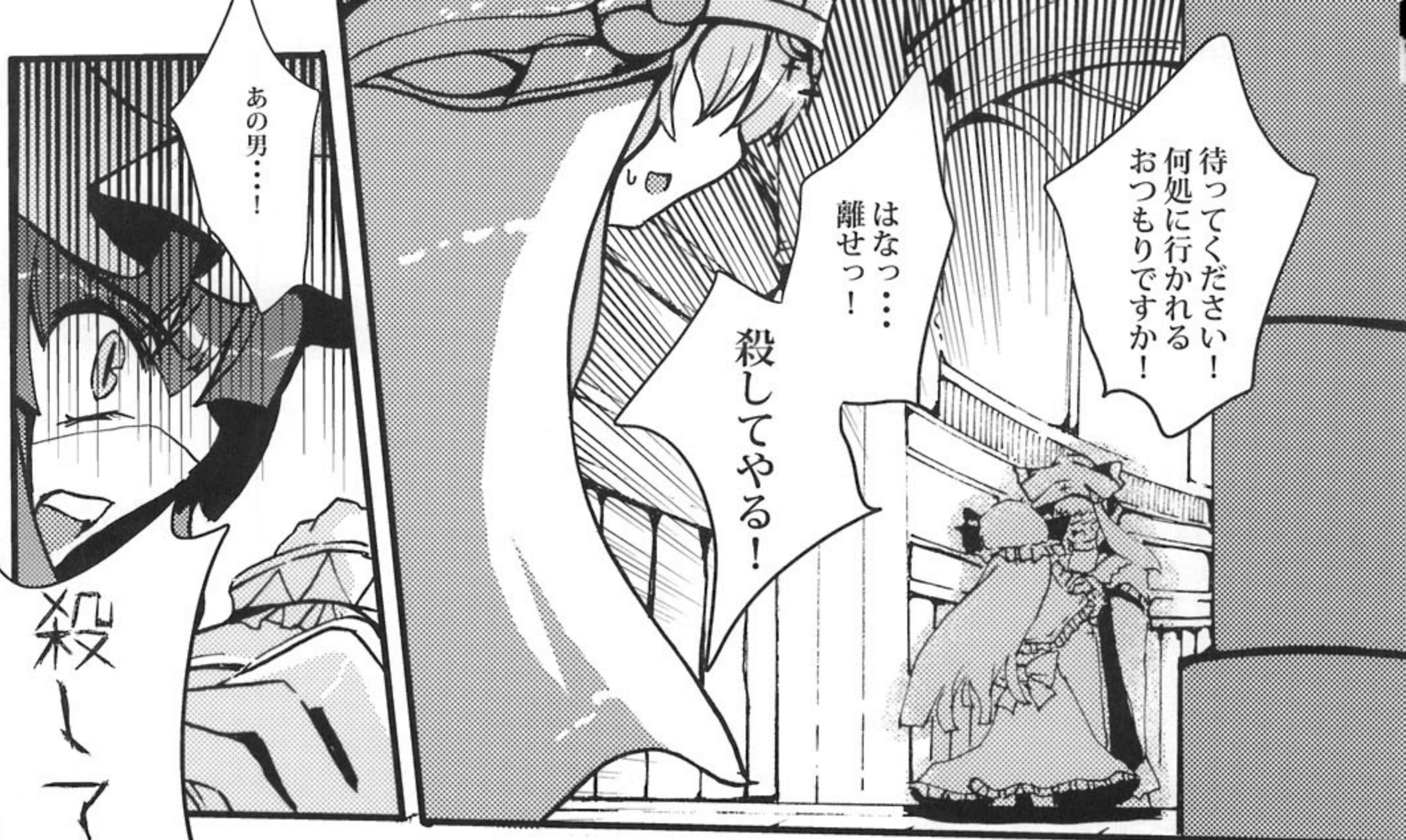
皆の無事を神に祈り
無事に戻って来れる様
道標にはなれよう



この神の地に居座る
悪魔どもを排掃し

皆でこの先の未来を
手に入れよう





あの男...!

はなっ...
離せっ!

殺してやる!

待ってください!
何処に行かれる
おつもりですか!

殺してやるー



おっ...



ったく...



お嬢様ああ...

お嬢様...

ほくら

少し
落ち着きなさい

離してっ……!

冷静になりなさい

ここで事を起こしても
あなた一人が
痛い目を見るだけよ

うるさい!
あいつだけは……

あいつだけは

あいつだけは
死んでも許さない!

あいつのせいだ……

あいつのふざけた
法のせいで……!

私は……

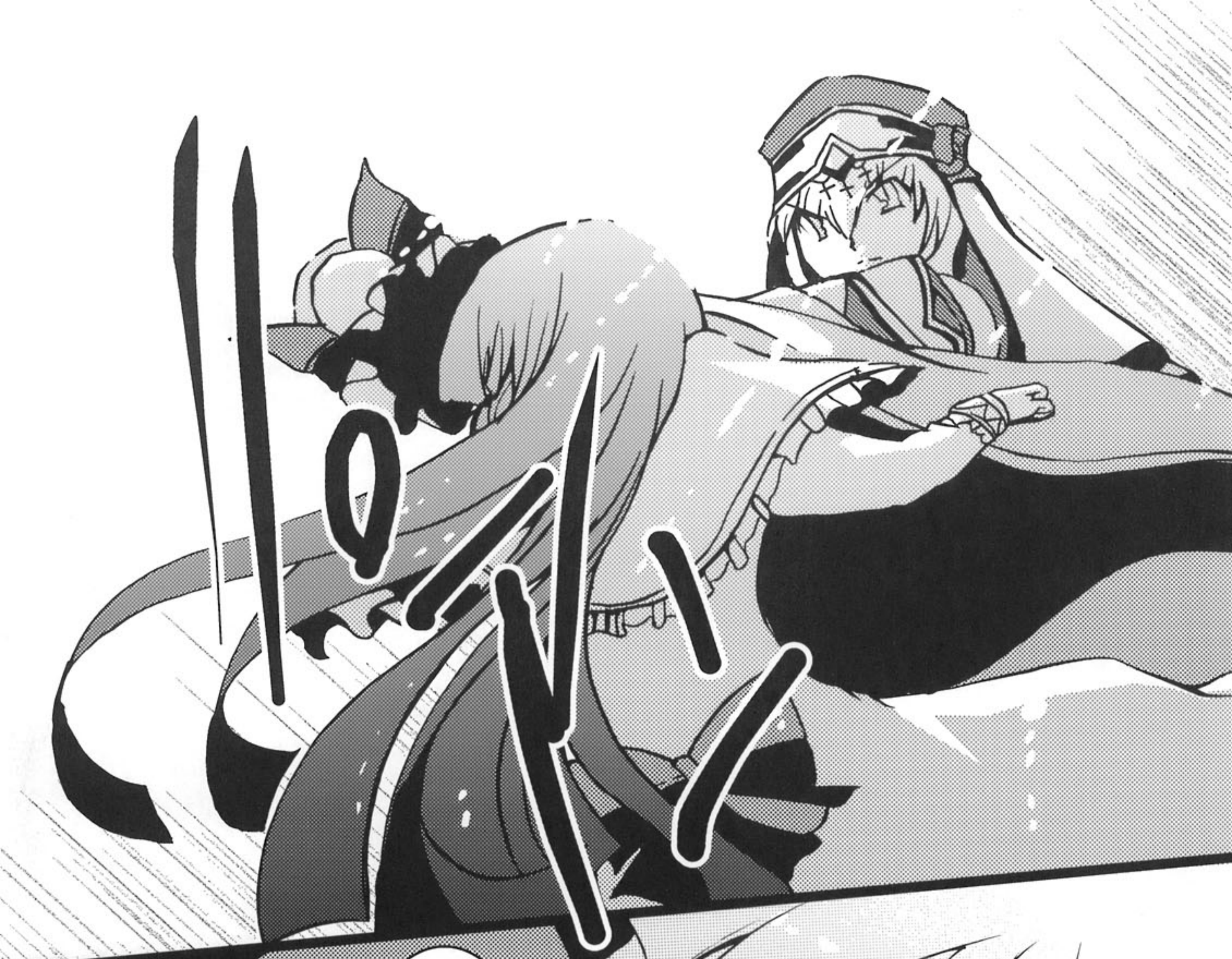
私は……!

離しなさいよ！
この温室育ち！

許さない
許さない

あいつだけは…

あんなみたくいなお嬢様には
当事者の私の気持ちなんて
分からないで…



分かる訳
無いじゃない

私はあんたじゃ
ないんだから



あんたの過去に
何があったかなんて
知らないし

どんな仕打ちを
受けてきたのかも
わからない

だから



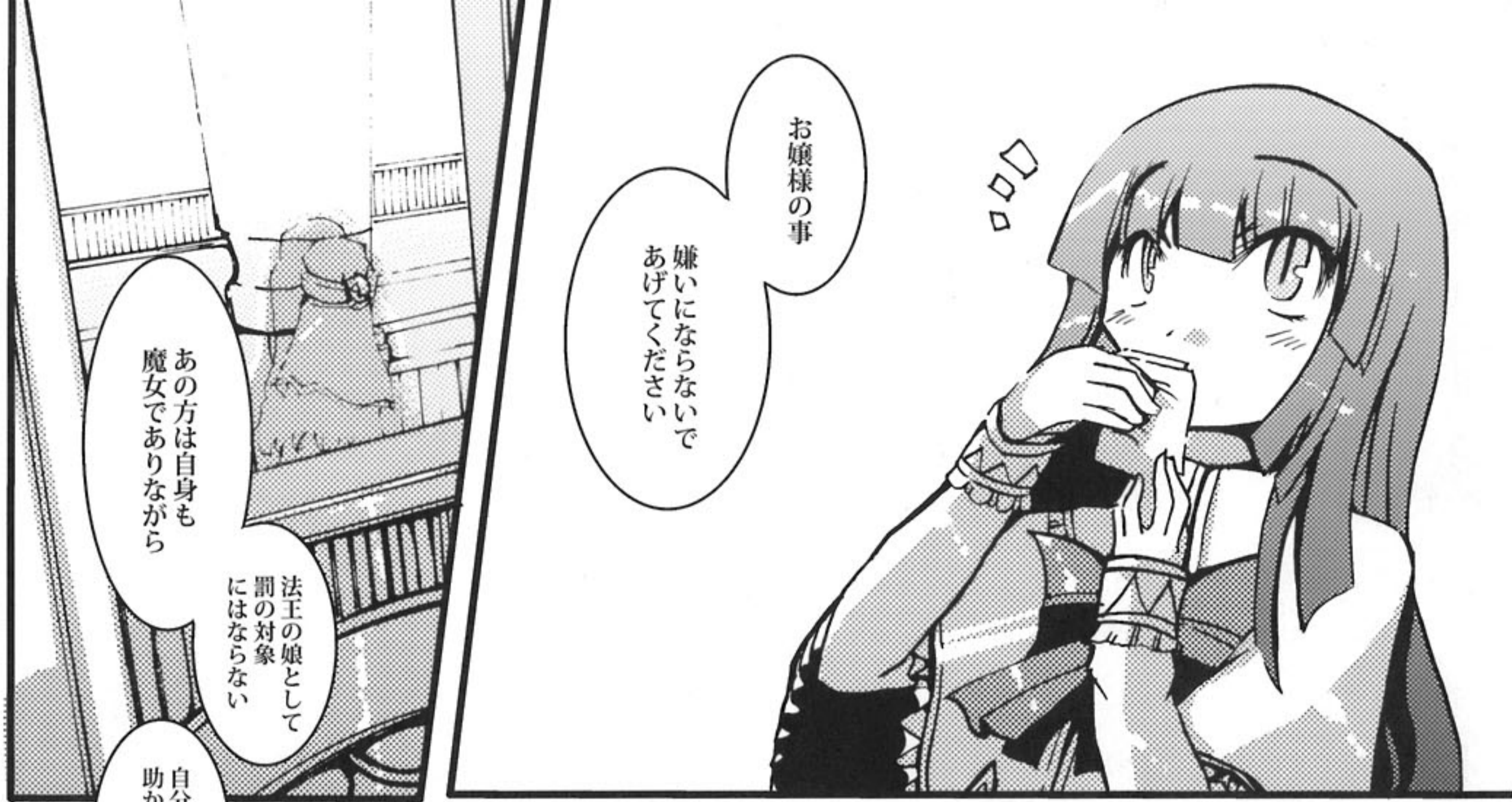


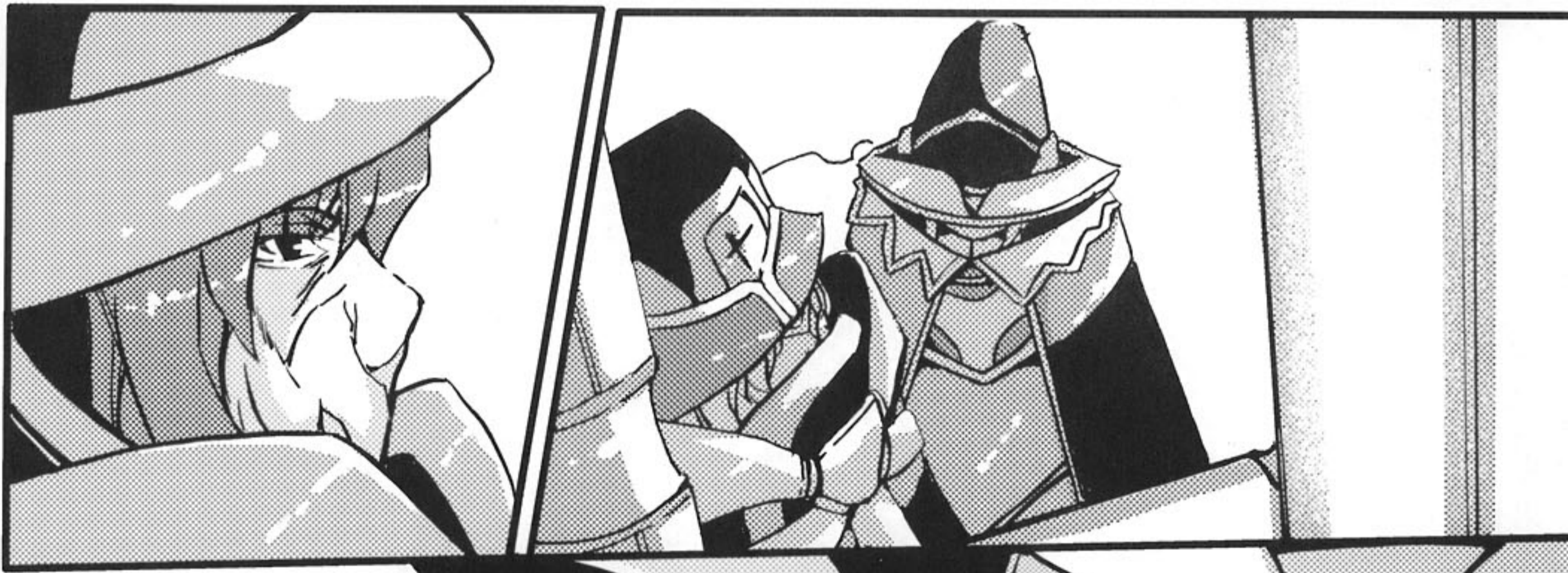
変えたいの

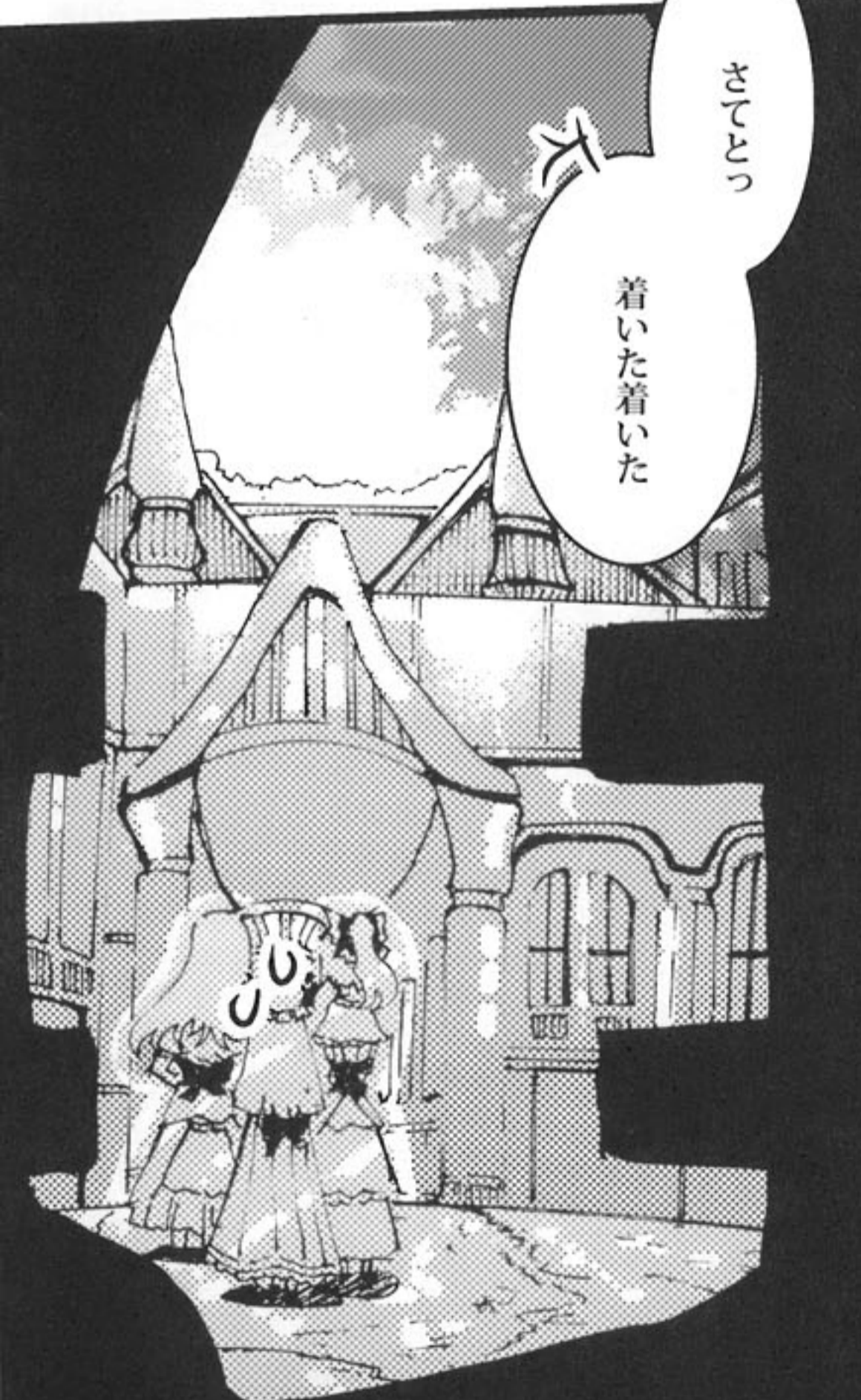
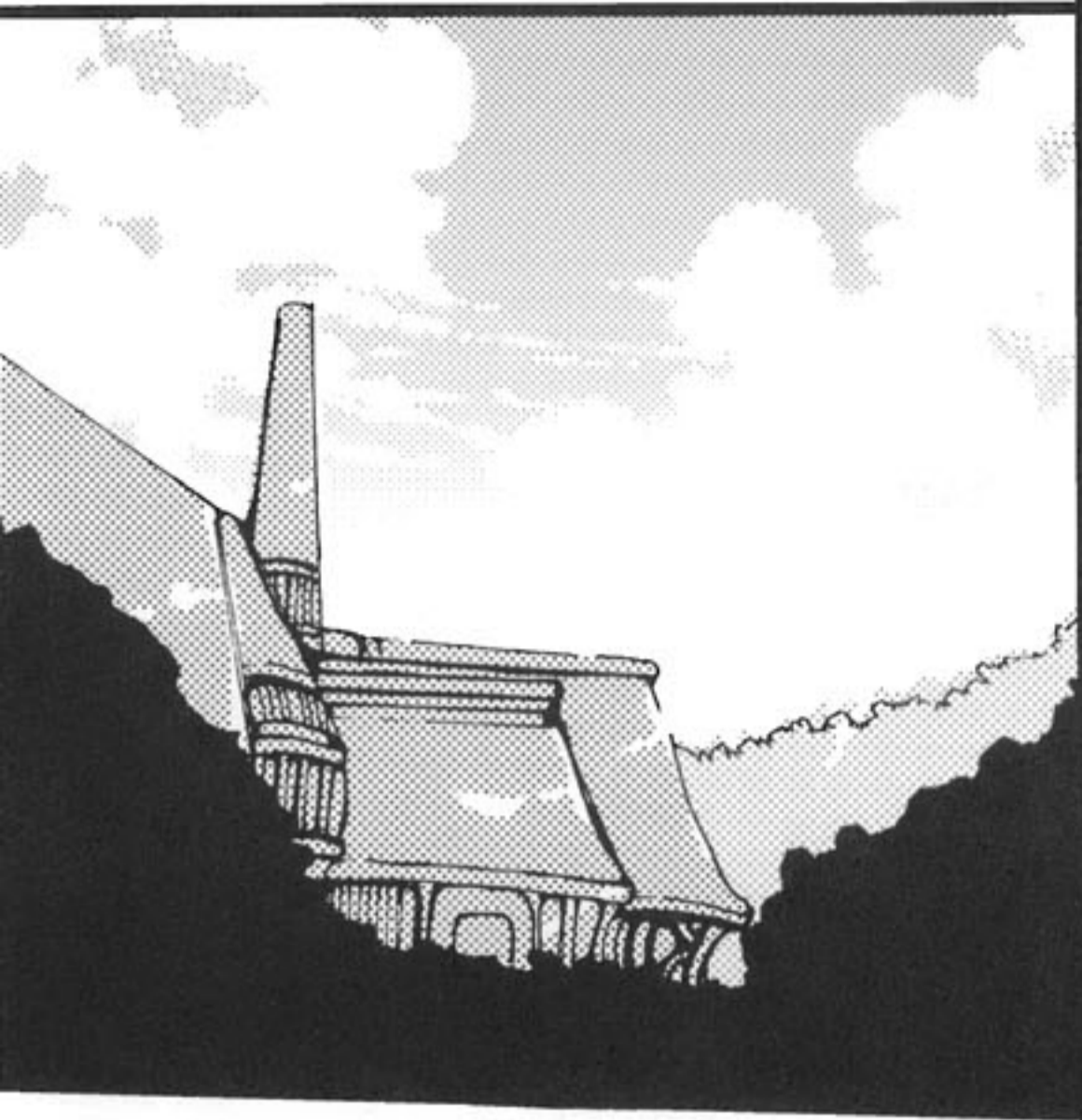
己の私益を肥やす為に
他者を平気で踏みにするような

この腐った
世界を
根本から











ちょっと待ってね

ここ特定の人物の
魔力を送らないと
開かない鍵の仕組みを
してるの

今度は何処!?

すぐ開けるからね

ちよっ……
ちよっ……!

はえ!
ここは何処なの?
7度は何処に
連れて行くの?



調教室。

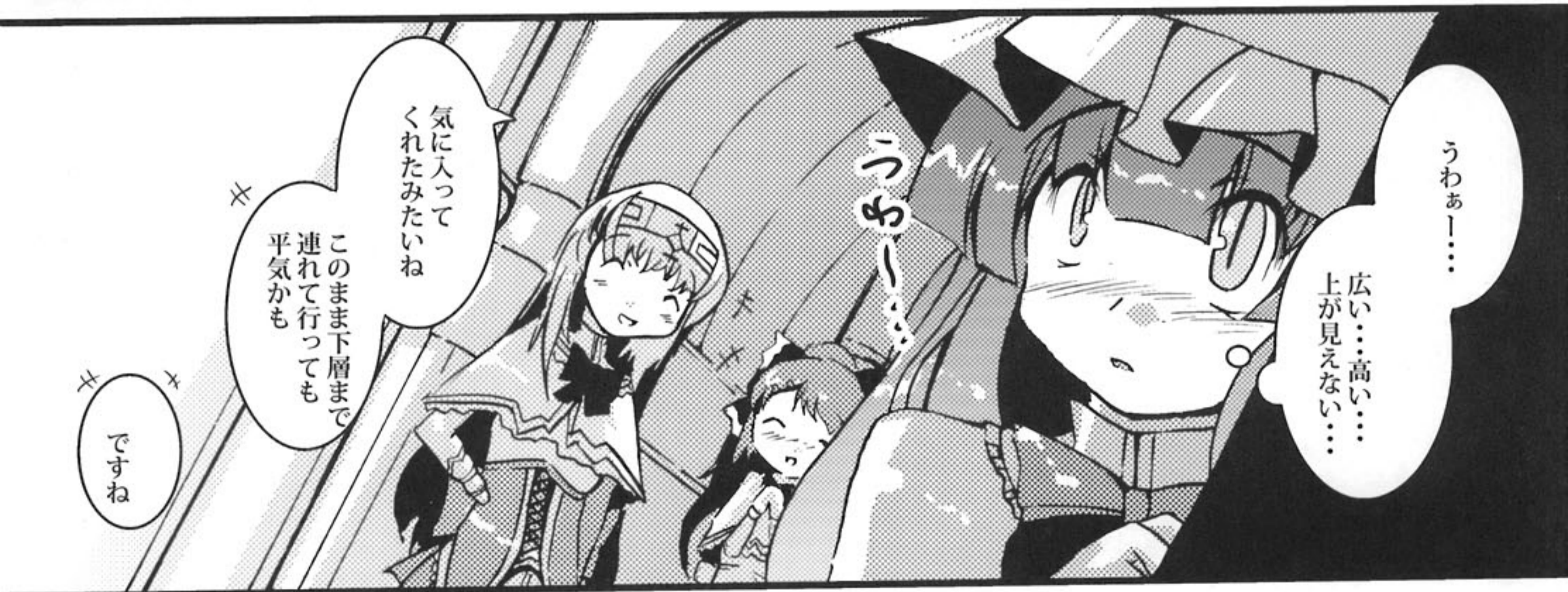
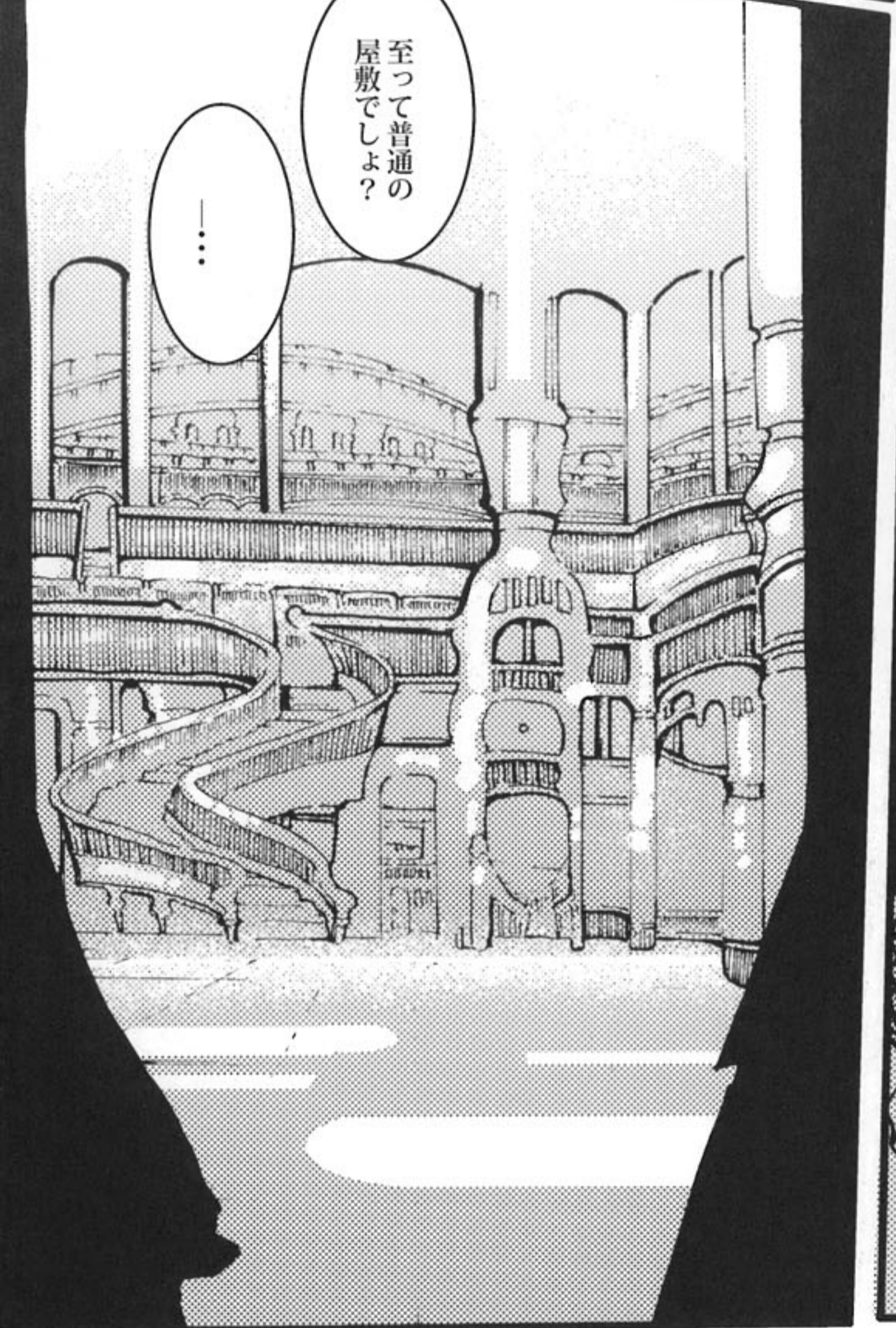


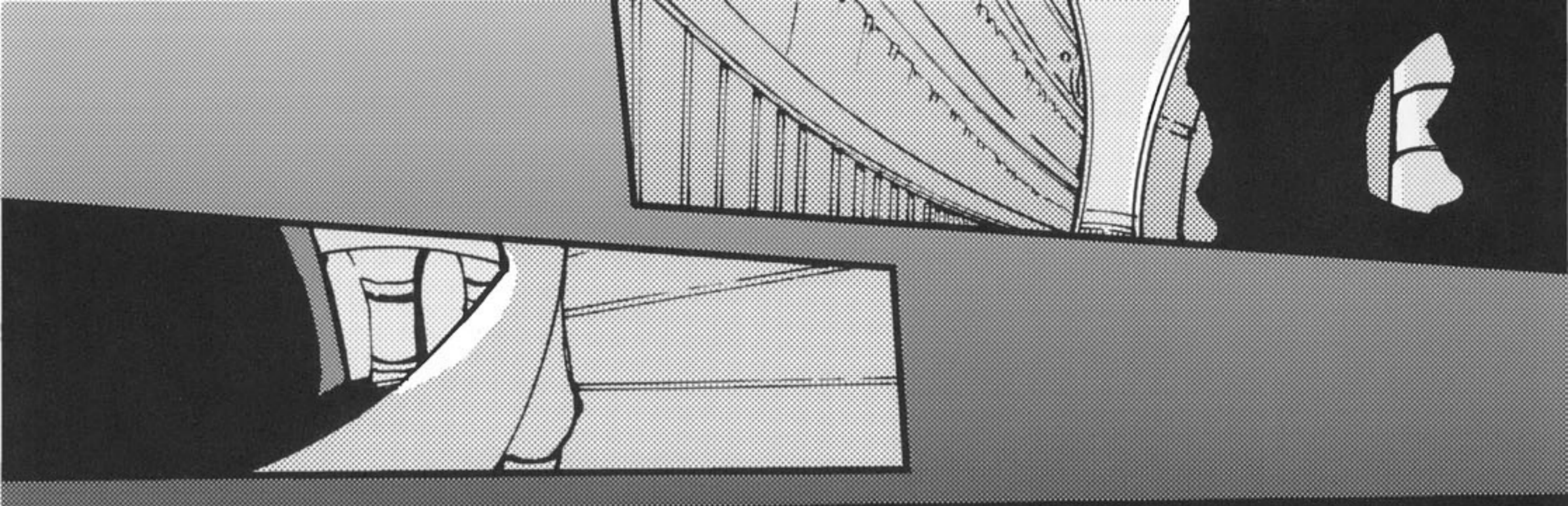
今

にゃんと!?

はー!

嘘ですよ……





ねえっ！
本当にこのまま
超教室連れて行ったら
どうなるかなっ



駄目ですからね。

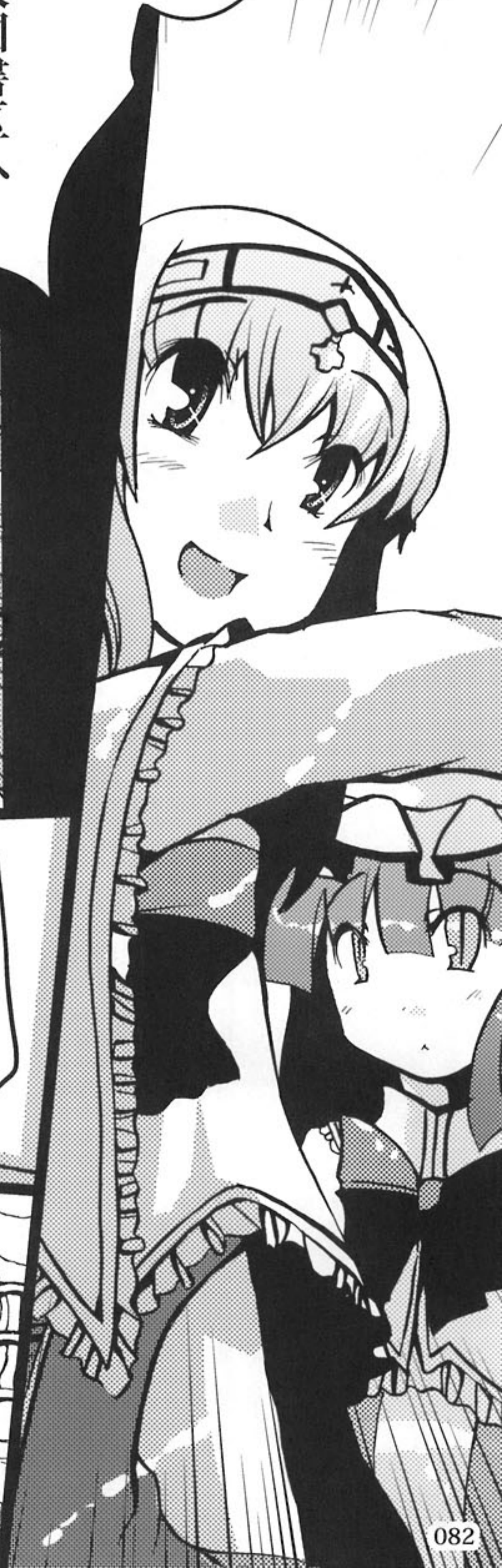
アハハハ





さあ！
おいでませ！

ヴワル大図書館へ！



世界中の知識が
終結している

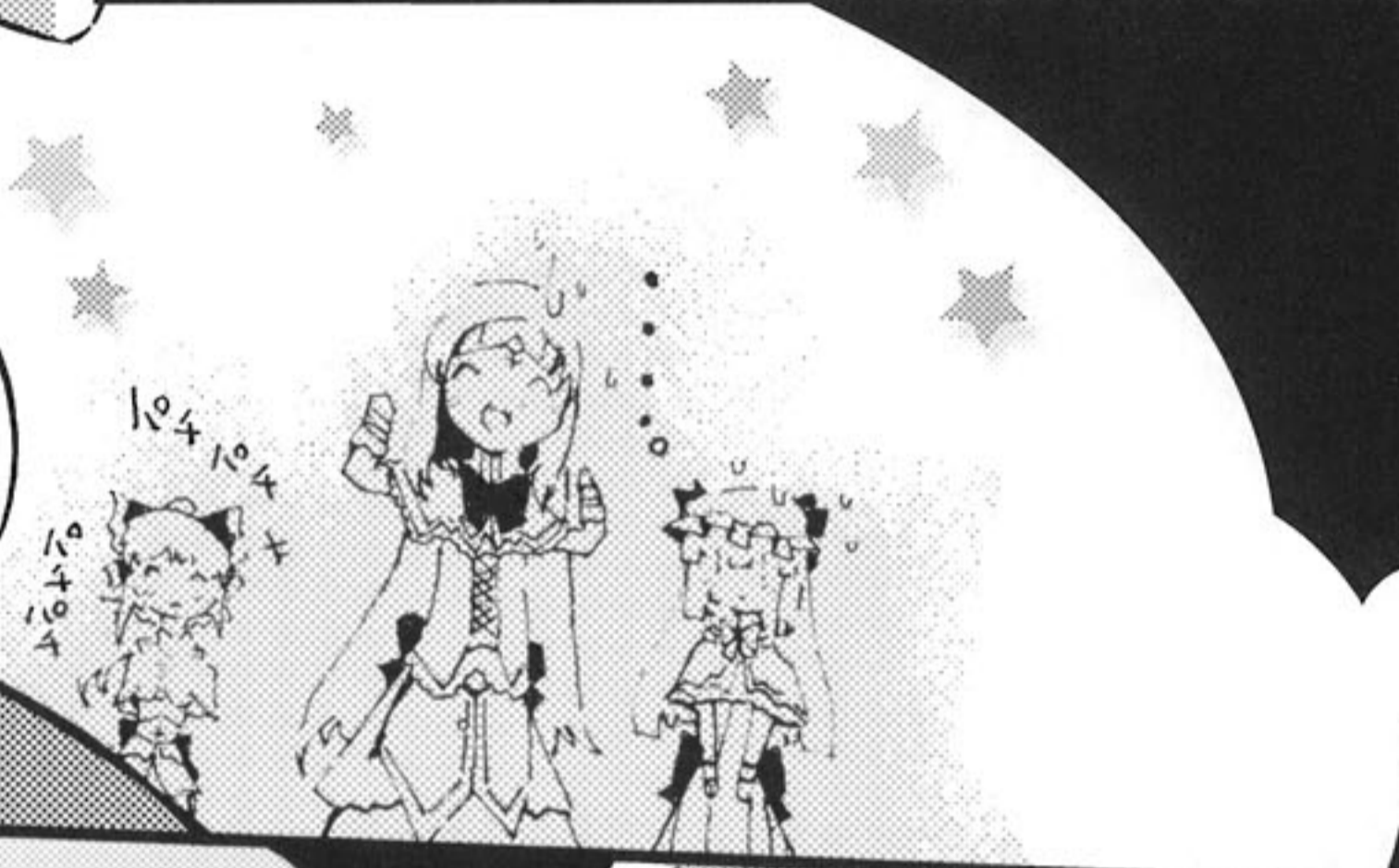
まさにこの世の頭脳
とも言って過言ではない
この図書館！



ゆふーっ!

一部では神の住まう地
とも呼ばれるこの図書館を

どうぞご堪能
くださいませー!



あーヤダヤダ
最近の若いもんは
これだから困るわあ
その場のノリってのを
ぜんぜん理解しちゃいない
そう思いませんか？
スターチスさん

私に愚痴らないで
くださーい





.....

□□□

.....

.....



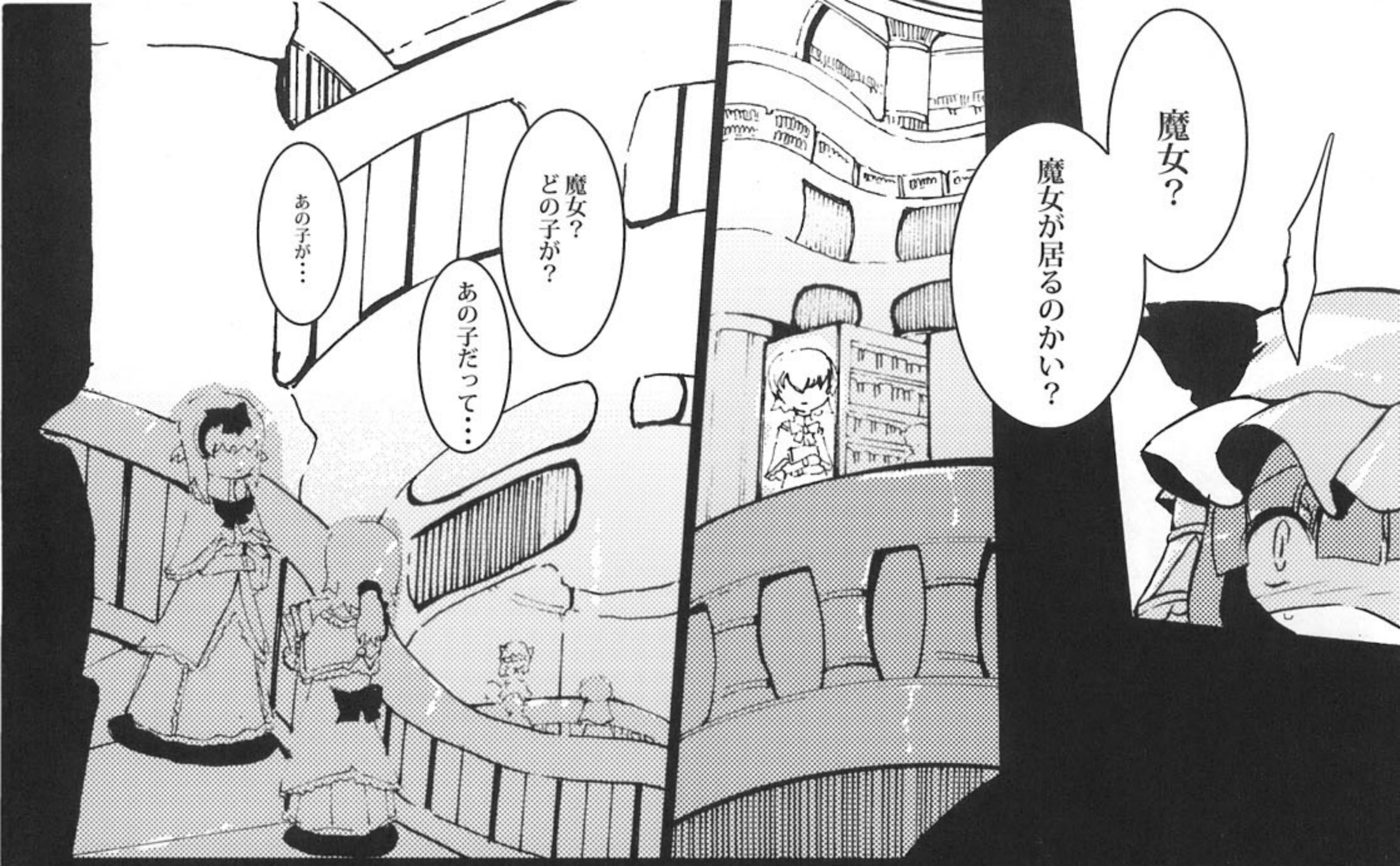
ア...

その眼！

間違いないよね！

お姉ちゃん

魔女だよね！

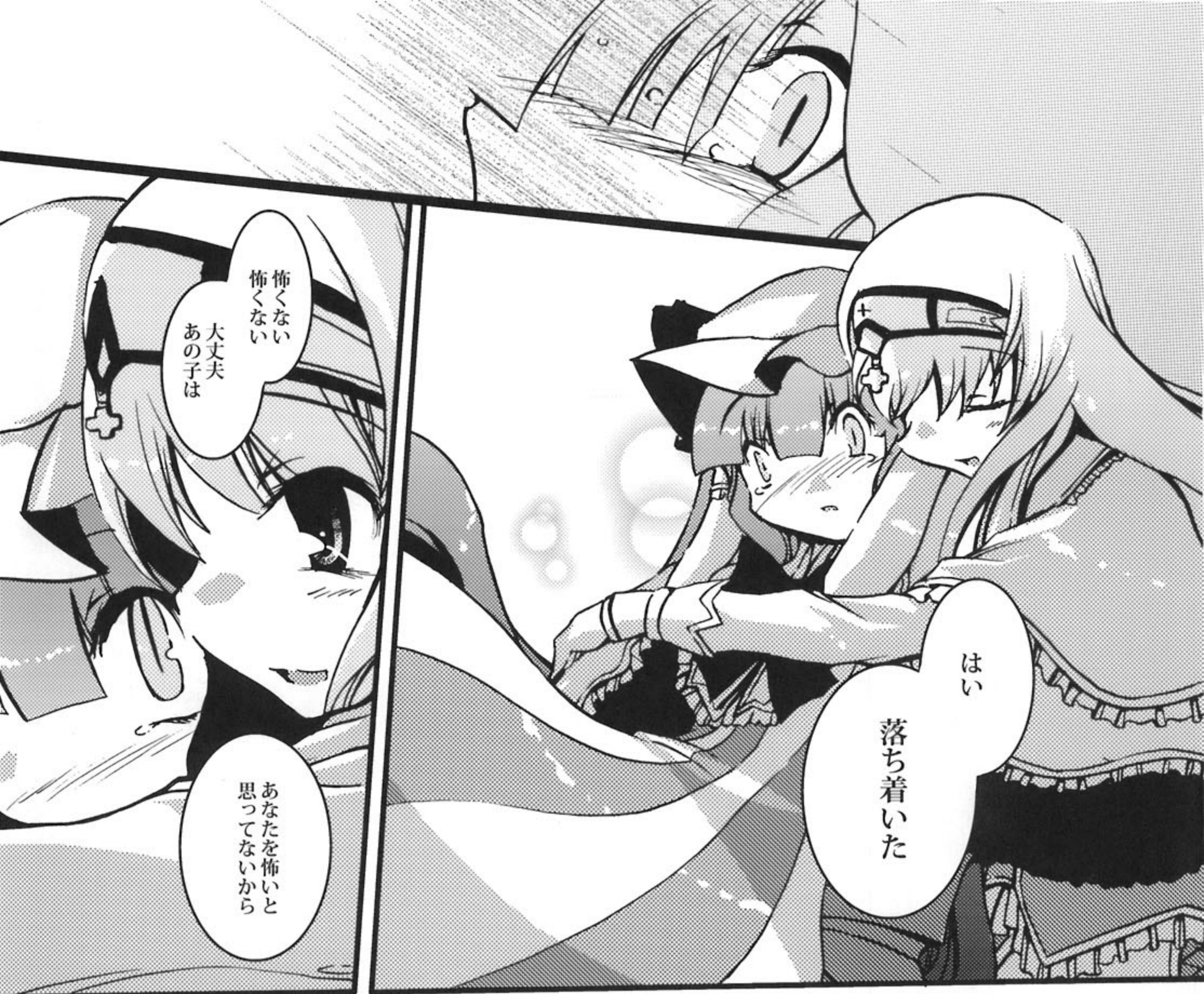




いけない！
魔力が暴走
しました！

ティミッド！
そこから早く
逃げるんだ！

Poo



怖くない
怖くない
大丈夫
あの子は

あなたを怖いと
思っていないから

はい
落ち着いた



気になる？
気になるよね？
気になるでしょ？

お嬢様ー
こんにちは
はい
こんにちは
その子は
誰？



さっきの騒動で
気づいたと思うけど

この子魔女よ！



ティミ？
駄目でしょ？
ここに初めて着た人は皆
警戒心を抱いてるのだから
むやみやたらに
はしゃいだら…

新しいお友達が
できたと思ったら
嬉しくなっちゃって…
それで…

スター
お姉ちゃん…
ごめんなさい…
驚かすつもりは無かったの
ただ…

あう…



大丈夫なのよ
 ここの子達に
 ならね!



ん?
 ちよ...
 やあう...
 何で魔女だって事
 言っちゃうの?



お嬢〜?
 その子お嬢の
 知り合いなの〜?
 そうよー!
 って言っても今日
 会ったばかりなんだけど
 何それ

どうせお嬢様の事だから
 可愛さあまって
 何処からか
 盗ってきたんでしょ?



失礼ね...
 はったおすわよ
 ユーカッ

わあ〜♪
 小さあ〜い♪
 可愛い〜♪
 綺麗に髪だねえ〜
 いいなあ〜



安心しなさい
この子達は



あ……うん……
大丈夫だよ
最初は皆そうだから



ねえ！
ちよつと触っても
やあつ……



そっだよね
今までこんな眼をした
人達から迫害を
受けてきたんだもんね
こんな眼じゃ警戒も
しちゃうよね……
ごめんね……



でも安心してっ
ボク達も
魔女なのであります！



私もねっ！

まあ中には

魔力を持たないアンウィッチもいるけどねー

皆仲良しこよしだから安心していいよー♪

私もアンウィッチだけどお姉ちゃん達の事怖いなんて思わないよっ

むしろ大好きなんだからっ♪

ちびちび

どう？ 安心した？

ここでは差別
偏見――

他者を見下すような
そんな子は居ないのよ

皆が皆対等に立ち

互いに利愛し合い

お互いを助け合い

気遣いし合って

皆が皆
ありのあまの姿で
居るの

そんなせ

くあい!?

な・

何よあれ!

あははは

何暢気に言ってるのよ!
どうするのよこれ!

やはりあの配合が
まずかったみたいですね

まいった
まいった

アンタ達…
何やってるの?

助けて

お姉さまああああ

お姉さま





魔女だから



どうやら
一件落着みたいね



あの輪の中に居る
誰か一人でも

今の魔女が起こした
事件に対して



ほら…
見てごらん



あの二人を
咎める者がいるかしら？



あの輪の中には—



まるでお祭りでも
あったかの様に
皆で笑いあい
楽しみあう—

人が何処かに
置き忘れてきた

心があると思わない？

他者を非難
するよりも
評価し—

拒むよりも
受け入れ—

そして共存していく—

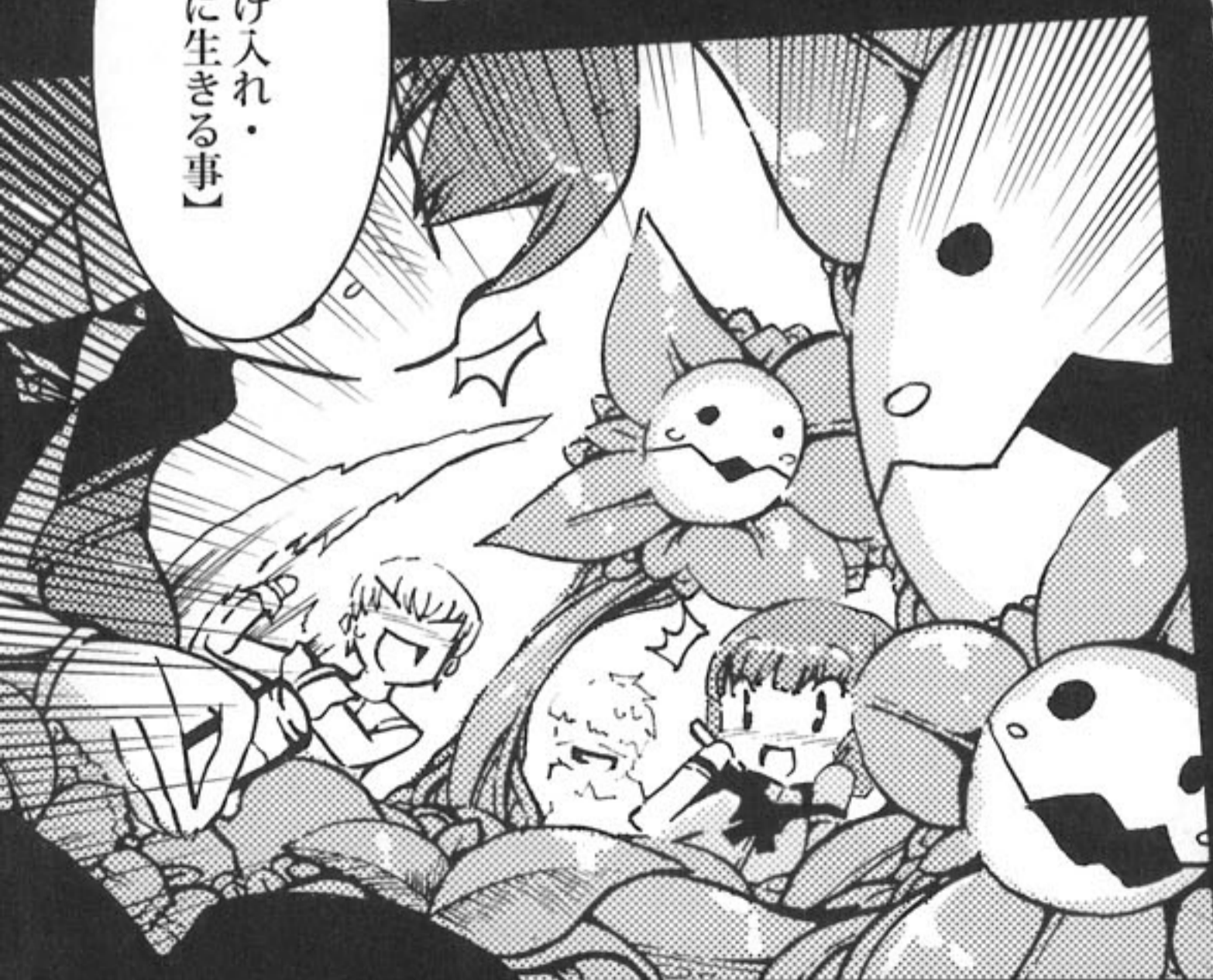
私達はここで
常日頃研究を
行っているの

魔女とそうでないもの
お互いに共存していく為に

何をすればいいのか
何をするべきなのか

願うのは
争いではなくて

唯一つ
「共に受け入れ・
共に生きる事」



皆が皆手を取り合い
助け合い・受け入れ
差別する事無く
共に未来を生きていく

それが私の

いいえ—
皆の作りたい世界なの



…
簡単にあなたは
言うけれど
そんなに世界は
甘くは無いわ…



一度築かれた
土台は…

そうやすやすと
崩せる物じゃない…



それが
世界が定めた

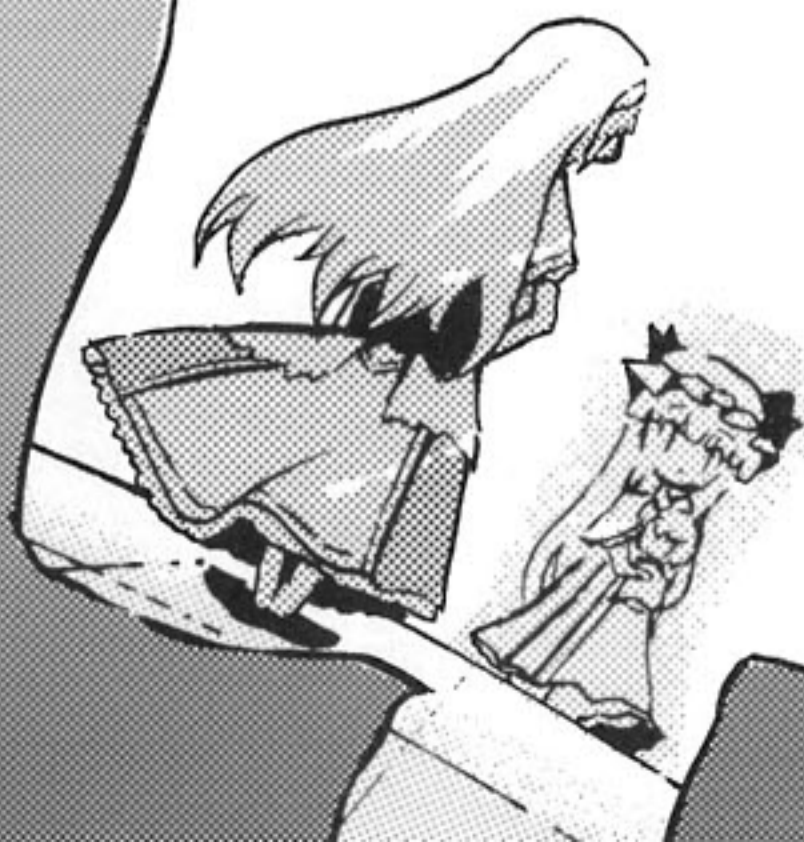
絶対法なのよ…

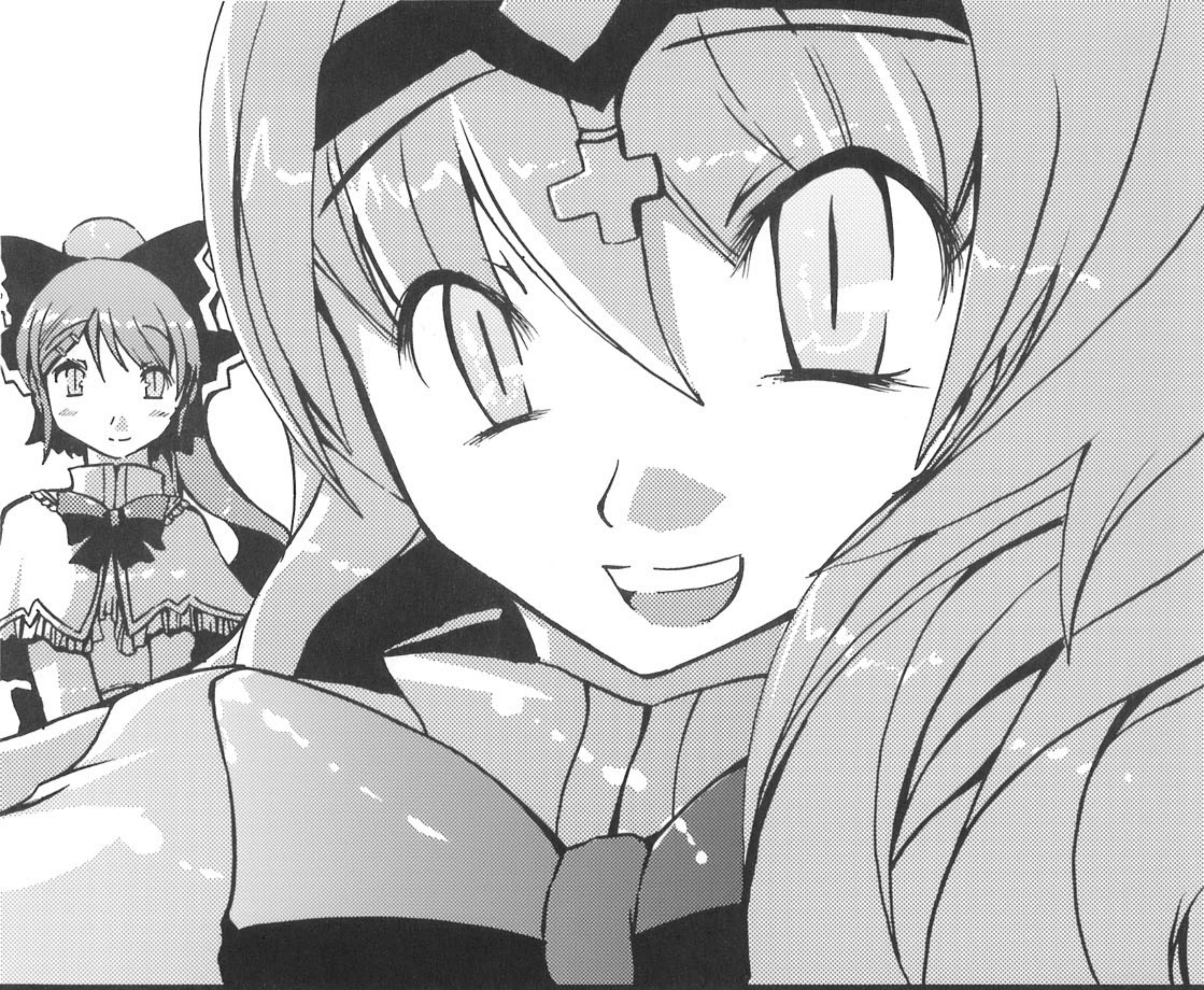


それはどうかしら

この世には
「絶対」なんて物は
存在しないの

もしそれでも
「絶対」が
立ちただかつて
来るのなら





その【絶対】ごと纏めて
世界を変えればいい



世界が変わらぬ
と言うなら――

私達の手で
変えてしまえばいい

それが私達――



薔薇十字団の役目
なのだから

Scene6
魔女の過去II
-薔薇十字団- 終

初版・・・ 2009年 3月8日
発行・・・ As-Zadkiel
HP
http://www.geocities.jp/plastic_harmony/
E-mail
aritficial_harmony@ybb.ne.jp
印刷・・・ フリーク事業部様

Next story

人形の誓いと魔女の過去 4

